

## 『第 61 回実験動物学習会（座学）の開催報告』

本年度も下記要領にて実験動物技術士二級レベルの座学学習会を開催致しました。担当幹事および受講生 2 名より講習会を終えての感想を頂き掲載しました。（支部ニュース 148 号にも掲載させて頂きました）

—記—

開催日時：平成 19 年 7 月 28 日（土）9：30～17：00

開催場所：大阪大学医学部 銀杏会館 大会議室 吹田市山田丘 2-2

講義内容・カリキュラム：

開会挨拶	9：30～9：40	10分
動物実験と社会	9：40～10：20	40分
（休憩）	10：20～10：30	10分
遺伝と育種・繁殖	10：30～12：00	90分
（昼食）	12：00～13：00	60分
解剖と生理	13：00～14：00	60分
（休憩）	14：00～14：10	10分
栄養と飼料	14：10～14：40	30分
飼育と衛生	14：40～15：10	30分
（休憩）	15：10～15：20	10分
施設と環境	15：20～15：50	30分
病気と感染	15：50～16：20	30分
模擬テスト	16：20～16：50	30分
修了証書授与・閉会挨拶	16：50～17：00	10分

講師：関西支部幹事



## 第 61 回実験動物学習会・座学を受講して

濱田 光 住化テクノサービス 応用動物部 研究支援チーム

私はラットの実験や飼育業務に従事しており、実験動物のことをもっと知りたいと思って実験動物 2 級技術者の通信教育を申し込みました。

資料が届き、さっそくテキストや問題にとりかかりましたが、思っていた以上にテキストの量や出題範囲が広くて手の付け所に困っていました。

今回の学習会に参加して、テキストの中で去年の試験に出た用語や、特に重要な部分については PowerPoint で分かりやすく表示してくださり、テキストとスライドを見比べることもなく講義内容に集中できました。また、講義が終わった後に、講師の方のテキストを参考に見せてもらったという点も私達教わる側にとってはとても良かったと思いました。

少し残念なのは講義のペースが速いように感じました。重要な点を書き写すことに集中したために、講師の方のお話を聞き逃したこともあり、戸惑いを感じたこともありました。しかし、今回の学習会はわたしにとって、講義を受講して動物実験に関する知識や理解を深めることができただけでなく、模擬テストや修了書の授与も通して実験動物 2 級技術者の試験を受験するという意欲と心構えをあらためて認識することができ、大変貴重な時間を過ごすことができたと思います。

## 第 61 回実験動物座学講習会を受講して

攝田 友香 三協ラボサービス (株)

この度は、講師及びスタッフの皆様お忙しい中このような有意義な講習会を行って頂いて有難うございました。

二級資格取得の為の講習会ということで、大変有意義な時間を過ごすことができました。この講習で改めて理解できていない点を確認し、丁寧な説明のおかげで理解することができました。ただ、少し話すスピードが早く聞き取りがしにくかった箇所があった点と、後で講習会を踏まえて復習するための配布資料等を頂けると嬉しかったです。この講習会でより多くの知識を得ることができ、日常行っている飼育管理業務だけでは学べなかった実験動物の歴史や背景等も学べて大変勉強になりました。

今回は、実技講習会が開催されるということなので、そちらの講習にも参加させていただきますのでよろしくお願い致します。

## 第 61 回実験動物学習会（座学）を振り返って

幹事・教育部 尾崎 公史

第 61 回実験動物学習会（座学）を 7 月 28 日（土）に無事終了致しました。本年度は 29 名の参加者の方が受講されました。梅雨明け夏本番となる時期に開催され、今年も朝から猛暑を予感させる日差しが照りつける中、受講生の方々は一生懸命、講義に集中されていました。2 級試験合格を目指す方、動物実験分野での基礎知識・基礎技術の向上を目的とされる方へのサポートとして実験動物座学講習会（7 月）・実技講習会（11 月 17 日）を行っており、講師を担当する関西支部幹事も充実した内容を提供できるよう模索しております。今年は講義終了後に模擬テストを新たに試みましたが、受講生の皆様『結果は如何でしたでしょうか』。講習会担当者と致しましては、反省点も多々御座いますが参加者皆様の意義ある講習会として飛躍していきたいと思えます。

